



# 学校だより

令和2年1月9日

調布市立調布中学校

校長 平岡 盛仁

電話 042-482-0275

新年 明けまして おめでとうございます

本年も よろしくお願い致します

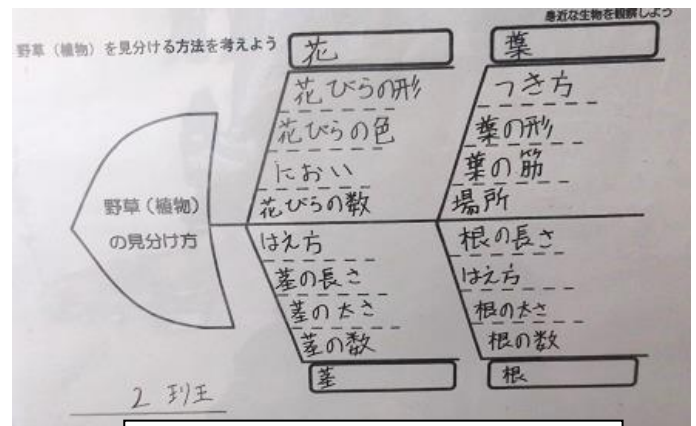


令和2年、2020年が始まりました。この一年間が皆様にとって、素晴らしい一年になりますようお祈り申し上げます。また、調布中にとっても、充実した教育活動が行えるよう、教職員一同、生徒と共に頑張って参ります。今年も昨年同様ご理解とご協力を、よろしくお願い致します。

1月8日（水）調布中には、生徒の明るい声が戻ってきました。始業式に、舞台上から生徒の顔を見ましたが、全員が良い表情をしていました。冬休みが充実していたのではないのでしょうか。特に3年生は、冬休み大変だったのではないかと思います。表情は明るく、自信に満ちているようにも見えました。これから受験という大きな壁がありますが、乗り切ってくれると感じられました。

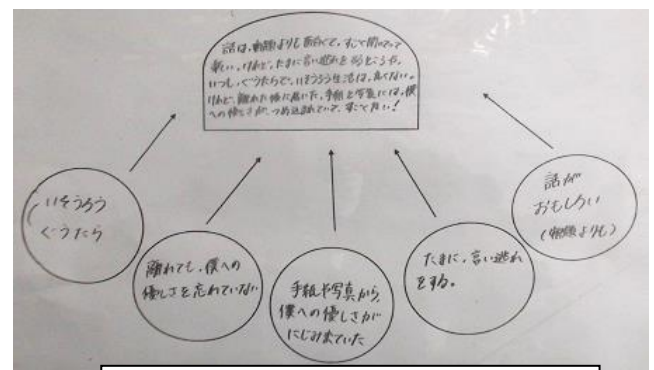
さて、調布中では1月24日（金）に研究発表会を行います。本校が平成30年度、令和元年度の2年間にわたり、調布市教育委員会研究推進校の指定を受けて研究に取り組んだ成果を発表します。

研究のテーマは「学び合いを通して、主体的・意欲的に学習する生徒の育成」です。講義的な一方通行の授業から、生徒自身が主体的・意欲的に取り組めるような授業を目指し、考えていることを可視化できる思考ツールを活用



(思考ツール フィッシュボーン)

したり、授業内の振り返りを充実したり、さらには自分の考えを人に伝える力を育てるために、朝ディスカッションを導入したりと授業改善に取り組んできました。また各教科のつながりを意識させたり学校教育目標を見つめなおしたりと教育課程についても研究を進めてきました。「特別の教科 道徳」についても、「考え議論する道徳」を目指して、授業改善を図ってきました。生徒へのア



(思考ツール クラゲチャート)

アンケート調査を5月、7月、10月と3回行いましたが、「自分で考えることが得意で、自分の考えを持つことができる」や「自ら進んで課題に取り組むことができる」、「授業で学んだことを、実生活と結びつけて考えることができる」、「教科ごとの内容が関連していると感じたことがある」等の数値が確実に伸びてきました。

将来科学技術が発展し、AIが職業の多くの部分で活用される社会になったとしても、生徒は、その社会の中をたくましく生き抜いていかなければなりません。そのためにも、知識だけに頼るのではなく、主体的に考える力、意欲的に取り組む力を今のうちからつけておかなければなりません。

今後も教員が授業改善を図り「生徒のために」を合言葉に、研究を進めてまいります。

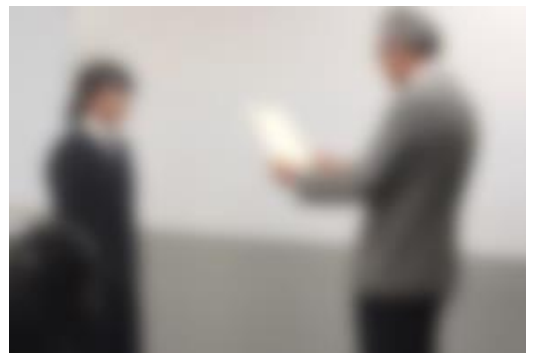
### 調布中生、頑張っています！

【個人】

令和元年度 中学生の「税についての作文」

武蔵府中納税貯蓄組合連合会 優秀賞 \*\*\*\* さん

作文の題「お金で買えない景色を残すために」



令和元年度 「これならできるごみ減量とリサイクル」ポスターコンクール

入賞 \*\*\*\* さん、\*\*\*\* さん、\*\*\*\* さん

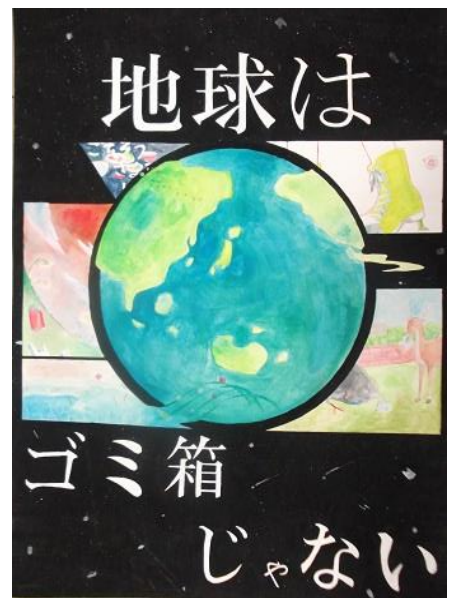
調布中学校からこのポスターコンクールに多くの作品を出展したため、調布市より感謝状をいただきました。



\*\*\*\*さんの作品



\*\*\*\*さんの作品



\*\*\*\*さんの作品